

第3回知的障害者支援部会

日時) 平成30年8月22日(水) 13:30-15:00

場所) 高松市障がい者基幹相談支援センター中核拠点

参加者) 相談支援センターりゅううん
地域生活支援センターこだま
高松市障がい者基幹相談支援センター中核拠点

議題)

①会議の位置づけについての整理

- ・知的障害児者の課題について、広い範囲でいっしょに考えていただける機関として、あらためて中部養護学校と香川県手をつなぐ育成会に加わってもらう。
- ・今年度内あと3回程度の会合を予定。
- ・余暇支援以外のテーマも並行して協議。

②余暇支援について

- ・運営部会でいただいた意見

「余暇を支援する公的サービス(移動支援・地活Ⅱ)の人材不足も課題」

「大人になってから余暇といわれても難しい。子どものころから地域の資源や活動に触れていければいいだろう。」

⇒公的サービスの人材不足についてはまずは運営部会にて行政と共有は図られている。この部会のなかではインフォーマルなものや地域に密着したものを取り上げたい。

- ・余暇に関する研修会を年度末に開催し、そこで相談支援専門員向けで研修資料くらの位置づけの余暇資源集を作ってはどうか。研修会の内容はざっくりと

- ①主に知的障害児者にとっての余暇、余暇支援についてのレクチャー
- ②公的資源の主催者、自分たちでされているお母さん方などとのトークショー
- ③参加者交えてのセッションのような展開ではどうか。